

編集後記

「矢作川研究所」は多くの方々のお力添えを頂いて、第20号となる本号を刊行することができました。これまでの執筆者の皆さま、調査・研究にご協力頂いた皆さまに深く感謝致しますとともに、地域密着型の研究機関として今後一層、矢作川と流域の環境改善に貢献する活動を進めて参りたいと思います。皆さまのご意見、ご感想、また研究所へのご要望をお寄せ頂ければと思います。

2016年3月
矢作川研究編集委員会